

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは入試広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : nkouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2025-252
3月6日～3月26日

地域貢献・PBL

福岡工業大学 × 古賀市 × 古賀市企業

地元企業と連携した課題解決 PBL

学生が企業の課題解決策を発表！

情報工学部 システムマネジメント学科 小林教授、田嶋教授、傅准教授の「システムマネジメントゼミナールⅡ」では、学生が協働力やプレゼンテーション力、論理的思考能力を養うため、2017年度より包括的連携協定を締結している古賀市および企業と連携し、「企業が抱える課題をテーマに解決策を検討・提案する」課題解決型学習（PBL：Project Based Learning）に取り組んでいます。

2026年1月14日、古賀市に事業所を置く株式会社ナグヨシ様、株式会社増田桐箱店様、日本食品株式会社様、JR九州エンジニアリング株式会社様、三友ボディー株式会社様、有限会社左衛門様の6社に加えて、古賀市の田辺市長ならびに商工政策課の皆様もお招きし、計14名の皆様に学生の成果報告を聴講いただきました。

学生18名は、作業を可視化するピクトグラムの作成、新卒世代を中心とした人材不足問題における提案、車両の現在地を可視化するWebアプリの提案など、学科の学びと科学的手法やテクノロジーを活用した課題解決に取り組んできました。



発表を聞いた企業担当の皆様からは、「Instagram のリールを投稿する際に使用し、再生数が向上した」「若い人の意見を参考に企業イメージを変えていきたい」、「データをエクスポートする際にマップを添付できるともっと良くなる」など、コメントをいただきました。

また、古賀市田辺市長からは、「魅力的な発表であり、企業理解と学生の視野拡大につながる取組であること、デジタル活用による高効率化の視点が印象的だった」との講評をいただきました。

このPBLは、次年度も新3年生に引継いで取り組みを続けていきます。

(システムマネジメント学科、社会連携センター)

企業	発表テーマ
ナグヨシ 増田桐箱店	作業を可視化するピクトグラムの作成
日本食品	日本人労働者不足による様々な問題への解決策
JR九州エンジニアリング	新卒世代を中心とした人材不足問題における提案
左衛門	ふるさと納税申込件数向上施策の提案
三友ボディー	車両の現在地を可視化するWebアプリの提案



指導教員の
小林教授



学生が企業の担当者様に
改善提案



古賀市 田辺市長より講評



企業の担当者様より講評